

編集方針

伊藤忠商事のCSRの考え方

伊藤忠商事では、CSR (Corporate Social Responsibility) とは持続可能な社会へ向けて、企業が事業活動を通じてどのような役割を果たしていくのかを考え行動していくことであると考えています。本レポートでは、その果たすべき役割と取組について報告しています。

CSRアクションプランによる 本業におけるCSR推進

7つのディビジョンカンパニーごとに事業内容が大きく異なる当社では、持続可能性に関わる課題もさまざまです。本業において実効性のあるCSRを推進するために、各カンパニーが主体となり、重要課題を抽出し、CSRアクションプランを策定して実行しています。本レポートでは、CSRアクションプランに基づく活動状況を報告するとともに、伊藤忠グループ全体へのCSR展開の進捗についても報告しています。また、CSRアクションプランの課題は、客観性を高め、より本質的な課題に絞り、年々質を高めていくことであり、2008年度も引続き社外有識者との意見交換会のプロセスを設け、各事業の重要課題についてご意見・ご提言をいただきました。

Highlight

本レポートでは当社が注力している以下の3つの取組について、Highlightとして報告しています。

- ①環境・新エネルギー分野の中で全社横断的に取組んでいる太陽光分野における、バリューチェーン構築の取組
- ②2008年に創業150周年を迎え、新たな150年へ向けて社会的責任を果たしていくために、記念事業として行う社会貢献活動
- ③総合商社にとっての重要課題のひとつであるサプライチェーンマネジメントの取組及び、2008年度のステークホルダーダイアログを受け、取扱商品のサプライチェーンを上流にさかのぼるサプライチェーン・ルポルタージュ・プロジェクト

本レポートの役割

本レポートを通して、当社のCSR活動を広く社会に報告するとともに、伊藤忠グループ社員一人ひとりが理解し、CSR活動を推進できるよう、分かりやすい報告を心がけました。

CONTENTS (目次)

会社概要	1
編集方針／目次	2
トップコミットメント	3
伊藤忠グループの企業理念	5
伊藤忠商事のCSRとは	7
CSR推進基本方針と社内浸透	9

Highlight

1 太陽光分野におけるバリューチェーンの構築	11
2 創業150周年記念社会貢献プログラム	13
3 サプライヤーとの関わり	16
● サプライチェーン・ルポルタージュ・プロジェクト	
ステークホルダーダイアログ	19

伊藤忠グループのビジネス概要	23
----------------	----

CSRアクションプランと活動報告

■ 繊維カンパニー	25
■ 機械カンパニー	27
■ 情報通信・航空電子カンパニー	29
■ 金属・エネルギーカンパニー	31
■ 生活資材・化学品カンパニー	33
■ 食料カンパニー	35
■ 金融・不動産・保険・物流カンパニー	37
海外拠点のCSRアクションプランと活動報告	39

経営体制

コーポレートガバナンスと内部統制・コンプライアンス	41
---------------------------	----

社会性報告

社員との関わり	43
社会貢献活動	47

環境報告

環境活動の方針	49
環境への取組	50
第三者意見	54

■ 参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative) 「サステナビリティ・レポートガイドライン2006」
環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」

* GRIガイドラインと本レポートの対応についてはWEBで公開しています。
http://www.itochu.co.jp/main/csr/csr_report/download.html

■ 対象期間

2008年度(2008年4月1日～2009年3月31日)の実績ですが、活動や取組内容は一部直近のものも含まれます。

■ 対象範囲

伊藤忠商事株式会社(国内15店、海外139店)及び主要グループ会社を含みます。

■ 発行情報

発行日: 2009年7月
次 回: 2010年7月予定(前回: 2008年8月)

■ 問い合わせ先

伊藤忠商事株式会社
総務部 CSR推進室
TEL: 03-3497-4064 FAX: 03-3497-7919
E-mail: csr@itochu.co.jp